## きらきらオノマトペ リスト

1	ぶるぶる (と)	小刻みに震える様子。また、寒さ、緊張、恐怖などで体が震える様子。 「寒くて体がぶるぶる震えた。」 「マナーモードにしてあった携帯電話がぶるぶると震えた。」
2	ぼうっと	<ol> <li>物が明確に見えない様子。</li> <li>「霧がかかっているので、ぼうっとして向こう岸が見えない。」</li> <li>気持ちが集中していない様子。</li> <li>「寝不足で、授業中ぼうっとしていた。」</li> <li>火が勢いよく燃え立つ様子。</li> <li>「たき火がぼうっと燃え上がっている。」</li> </ol>
3	はっと	急に何かに気が付いたり驚いたりすること。 「どうしても思い出せなかった俳優の名前を、はっと思い出した。」 「後ろから誰かが近づいてきていることに、はっと気がついた。」 「彼に、欠点を指摘されてはっとした。」
4	すっきり(と)	すがすがしく気持ちのよい様子。 「冷たい水で顔を洗って頭がすっきりした。」 「掃除をして部屋がすっきりした。」
5	ぼさぼさ	1. 髪などが乱れている様子。<平板型アクセント> 「朝起きた時、私はいつでも髪の毛がぼさぼさだ。」 2. するべきことをしないで集中せず気が抜けている様子。< 頭高型アクセント> 「ぼさぼさしていないで早く仕事をはじめなさい。」
6	さっさと	動作や行動が、迷ったり手間取ったりしないですばやく行われる様子。 「面倒な仕事は、さっさと片付けよう」 「あっちに行ったりこっちに行ったりしないで、さっさと歩きなさい。」
7	ぎりぎり(と)	1. 限界に達していてそれ以上余地のない様子。 (平板型アクセント) 「電車が遅れたが、授業にはぎりぎり間に合った。」 「この商品は原価ぎりぎりで販売しています。」 2. 強く力を入れたり、力が入ったりする音や様子。 (頭高型アクセント) 「くやしくて、ぎりぎりと歯をくいしばる。」
8	そっと	1. 音を立てないで、静かに物事を行う様子。 「テストの時に、具合が悪くなってそっと教室を出た。」 「ソファーで寝ている母に、そっと毛布をかけた。」 2. 他の人に知られないようにする様子。秘密にする様子。 「犯人は裏口からそっと逃げた。」
9	ざあざあ(と)	1. 雨が激しく降る音、または水が激しく流れ落ちる音や様子。 「雨がざあざあ降っているので、出かけるのをやめた。」 「滝の水がざあざあと落ちている。」 2. テレビやラジオがうまく出力できないとき発する雑音。 「ラジオからざあざあと雑音が流れている。」

		1. 気になるもの、不必要なもの、不快なものがなくなって、 気持ちがよい様子。
		「スポーツで汗を流した後、シャワーをあびて、さっぱりした。」
10	さっぱり (と)	「難しい問題が解決したのでさっぱりした気分だ。」 2. 何も残らない様子。上に「きれい」を伴うことが多い。 「嫌なことは、きれいさっぱり忘れてしまいたい。」
		3. 食べ物の味が濃くなく、しつこくない様子。 「今日は暑いので、さっぱりしたものが食べたい。」
		4. (打ち消しを伴って) まったく、ぜんぜん。 「彼が何を言っているのかさっぱりわからない。」
11	うっかり(と)	注意が十分でなく、何かをするのを忘れたり、気がつかなかったりする様子。
		「家を出るとき鍵をかけるのをうっかり忘れた。」「うっかりしている間にバスに乗り遅れた。」
		1. 全く道理に合わないことや、ひどく混乱したり壊れたりす   ることとその様子。   「この映画のストーリーはめちゃくちゃだ。」
12	めちゃくちゃ	「部屋の中には、いろいろなものが乱雑に放置されていて、めちゃくちゃな状態だった。」
	<i>~ 9</i> ( \ 9 (	2. 程度が普通でなくはなはだしいことや、その様子。 「あの店では、めちゃくちゃに安い値段で商品を売ってい
		る。」 「今日は一日中忙しくてめちゃくちゃに疲れた。」
		1. 着実でしっかりしていてまじめである様子。 「あの人の考え方はいつもちゃんとしている。」
13	ちゃんと	「子どもの時、母はよく私に『ちゃんと勉強しなさい。』と言った。」 2. 整っていて、乱れたところがなく適切である様子。
		2. 登りていて、品がたところがなく過場である様子。 「彼はいつもちゃんとした服装をしている。」 3. 確実で間違いのないようす。
		「電車は時間通りにちゃんとやってきた。」
14	ぞろぞろ(と)	1. 多くの人やものが次々と無秩序に移動する様子。 「駅からぞろぞろと人が出てきた。」
		2. 小さな虫などがはい回る様子。 「パンのまわりにはアリがぞろぞろと這い回っていた。」
	0707 (1)	動作や動きが鈍く遅い様子。 「人が大勢いるところでのろのろ歩くと、後ろから来る人に迷
15	のろのろ(と)	惑がかかる。」 「こんなのろのろとした仕事ぶりでは、いつ終わるか分からない。」
16	すたすた(と)	軽快に歩く様子。 学生がすたすた歩いている。」
		1. 手・足・羽などを、何度も音を立ててはやく動かす様子や
		音。 「からすが羽をばたばたとさせている。」 「友だちがばたばたと廊下を走って近づいてきた。」
17	ばたばた (と)	2. 物が強い風に激しくあおられる様子や音。 「強風でテントがばたばたと音を立てている。」
'	10/010/0 (0)	3. 物が続けて落ちたり倒れたりする様子。 「地震で、書棚から本がばたばた落ちてきた。」
		4. あわただしく物事を行って落ち着かない様子。 「急な来客だったので、お茶や食事の準備でばたばたとしてし
		まった。」

18	びっくり (と)	意外なことや突然なことに驚く様子。 「そのニュースを聞いて、みんなびっくりした。」 「授業中居眠りをしていたら、急に先生に名前を呼ばれたので びっくりした。」
19	ふらふら (と)	1. 体に力が入らないで、足もとがよろける様子。また、意識がはっきりしない様子。 「あのおじいさんはふらふらとした足取りで歩いている。」 「熱が出て、頭がふらふらする。」 2. 迷ってしまい態度が定まらない様子。 「現在の執行部は方針がふらふらしている。」 3. 自覚や目的のないままに行動する様子。 「ついふらふらと誘惑にのって犯罪に手を染めてしまった。」
20	ぱっと	<ol> <li>動作や変化などが突然起こる様子。 「部屋の電気がぱっとついた。」 「電車のドアが閉まる直前にぱっと飛び乗った。」</li> <li>一挙に広がったり散らばったりする様子。 「噂がぱっと広まった。」</li> <li>明るく華やかで目立つ様子。 「あの子が来ると、その場がぱっと明るくなる。」 「(宴会で) さあ、今夜はぱっといきましょう。」</li> </ol>
21	うんざり(と)	同じ物事が続いたり繰り返されたりして飽きてしまい嫌になる 様子。 「梅雨で毎日雨が降るので、うんざりだ。」 「店長の朝礼での話が長くて、みんなうんざりした顔をしてい る。」
22	そろそろ(と)	<ol> <li>間もなく。ある時間や状態が間近に迫っている様子。「もう十時だ。そろそろ帰りましょう。」「このドラマはそろそろ佳境に入るはずだ。」</li> <li>動作がゆっくり静かに行われる様子。「幕がそろそろと上がり、役者たちが登場した。」</li> </ol>
23	しっかり (と)	1. 土台や構造などが堅固で安定している様子。 「この建物はしっかりしているので、地震が起きても大丈夫だ。」 「この論文は論旨がしっかりしている。」 2. 考えや人柄などが堅実で信頼できる様子。 「彼はしっかりしているから、この仕事は彼に任せておけば安心できる。」 「政治家はいつもしっかりとした発言をしてほしいものだ。」 3. 気を引き締めて、確実に行う様子。 「今休んでいる場合じゃないだろう。しっかり勉強しなさい。」
24	がやがや (と)	多くの人がそれぞれ話していて騒がしい様子。 「夜の居酒屋はいつもがやがやとしている。」 「遠足に行くバスの中で子どもたちががやがやと騒いでいる。」
25	どきどき (と)	激しい運動や不安・興奮・恐怖などのために心臓の鼓動がいつ もより速く激しく打つ様子。 「ゼミの発表の前はいつもどきどきする。」 「このごろ階段をのぼっただけでどきどきするようになっ た。」 「好きな人の前に行くと胸がどきどきする。」

26	がんがん (と)	1. 大きくてやかましい連続している音や声。 「工事現場からハンマーの音ががんがん聞こえてくる。」 2. 頭がひどく痛む様子。 「昨日から頭が痛くてがんがんしている。」 3. 活動の程度が非常に強く盛んな様子。 「最近彼はがんがん仕事をしている。」
27	すっかり (と)	<ol> <li>残るものがない様子。全部。         「今日の仕事はすっかりかたづいた。」         「財布の中のお金はすっかりなくなった。」         </li> <li>完全にある状態になっている様子。         「すっかり春らしくなってきた。」         「風邪はもうすっかり治った。」</li> </ol>
28	ぐっすり (と)	深く眠っている様子。熟睡する様子。 「卒業論文の仕上げで、連日徹夜続きだったので、昨日は一晩中ぐっすり眠た。」 「地震が起きたとき、ぐっすり眠っていたので気がつかなかった。」
29	わくわく	期待や喜びなどで、心が落ち着かず、胸が騒ぐ様子。 「久しぶりに友だちに会えるので、わくわくしながら飛行機の 到着を待った。」 「中身は何かなと、わくわくしながらプレゼントの箱を開け た。」
30	ざっと	1. おおまかに、簡単に物事を行う様子。 「課長は書類にざっと目を通した。」 「ざっと部屋の掃除をしたが、あまりきれいにはなっていない。」 2. おおまかに全体の数量や内容を示す様子。 「出席者はざっと500人だろう。」 「その映画はざっとこんな内容だ。」
31	ほっと	1. 心配や緊張がなくなり安心する様子。 「父の手術が成功してほっとした。」 「彼が大学に合格したと聞いてほっとした。」 2. 大きく息を吐く様子。ため息をつく様子。 「階段をのぼり切って、ほっと息を吐いた。」
32	がっかり	物事が思う通りにいかず、落胆して元気がなくなる様子。 「勇気を出して告白したのに、彼女に断われてがっかりした。」 「受験不合格の通知書が届いたので、がっかりして誰とも話したくなくなった。」
33	きちん (と)	1. よく整っていて、乱れたところがない様子 「彼女の部屋はいつもきちんとしている。」 2. 正確で規則正しい様子 「集会時間にきちんと集まってください。」 3. 態度がはっきりしていて曖昧なところがないこと 「頼まれてもできないことはきちんと断ってください。」
34	どんどん (と)	<ol> <li>物を続けて大きく叩いたり、続けて大きく響いたりする音。         <ul> <li>大鼓の音がどんどんと響いている。」</li> </ul> </li> <li>物事が次々と連続して勢いよく行なわれたり進行したりする様子。         <ul> <li>(彼に手伝ってもらうと仕事がどんどんはかどる。」</li> <li>「遠慮しないでどんどん質問してください。」</li> </ul> </li> </ol>

35	ぺらぺら (と)	1. 外国語を流帳に話す様子。<平板型アクセント>「あの人は英語がぺらぺらだから、どこに旅行に行っても心配ない。」 2. 軽薄によくしゃべる様子。<頭高型アクセント>「彼はいつもぺらぺらしゃべっているが、全然内容がない。」 3. 続けて紙をめくる様子。<頭高型アクセント>「目当ての記事を探すために、雑誌のページをぺらぺらとめくった。」 4. 紙や布が薄くて弱い様子。<頭高型アクセント>「こんなぺらぺらした布だとすぐ破れてしまう。」
36	ぴかぴか (と)	1. 断続的に光って輝く様子。また、光沢があって輝いている様子。 「夕方、金星がぴかぴかとまたたいていた。」 「彼は自動車が大好きで、毎週、車をぴかぴかに磨いている。」 2. とても新しい様子。 「あの子は小学校に入ってまだ一週間のぴかぴかの一年生だ。」 「あの子は、買ったばかりのぴかぴかの靴をはいている。」 (1と2の両方の意味を含んでいる。)
37	ぴったり (と)	1. すき間やずれがなく一致している様子。また、ちょうどよく合っている様子。 「この靴は私の足にぴったりだ。」 「この次のショーは十時ぴったりに始まります。」 「みんなの意見がぴったりと一致している。」 「あの方へのお歳暮にぴったりの品を見つけたい。」 (各言語でお歳暮の説明:年末にお世話のなった人に贈り物をあげること。また、その贈り物のこと。) 1. 急に完全に止まる様子。また急に完全にやめる様子。 「泣いていた赤ちゃんが、母親の顔を見るなり、ぴったりと泣きやんだ。」 「値上がりを機にたばこをぴったりとやめる人が増えた。」
38	どっと	<ol> <li>おおぜいの人が一斉に声を出す様子。 「みんながどっと笑った。」</li> <li>たくさんの人や物が一度に動いたり、急に変わったりする様子。 「開店と同時に客がどっと入ってきた。」 「この会社の業績は、最近どっと落ち込んだ。」</li> </ol>
39	ずらりと	たくさんの人や物が並んでいる様子。 「店内には商品がずらりと並んでいる。」
40	ぼんやり (と)	1. 物の形や色がぼやけてはっきり見えない様子。「今日はくもりなので、富士山はぼんやりしてはっきり見えない。」 2. 元気がなく、意識や記憶が明確でない様子。「風邪を引いたためか、頭がぼんやりしている。」 3. ほかのことに心を奪われて意識が集中しない様子。「運転のときぼんやりしていると、事故を起こしますよ。」 4. 気が利かず、間が抜けている様子。「あの子はいつもぼんやりしているので、細かいところに気がつかない。」
41	げらげら (と)	大声で笑う音や様子。 「友だちの冗談を聞いて、みんなげらげら笑った。」

		1
42	ぺこぺこ (と)	1. 非常に空腹な様子。<平板型アクセント>「お腹がぺこぺこで、授業に集中できない。」 2. しきりに頭を下げる様子。また、人にへつらう様子。<頭高型アクセント> 「課長は、私たちの前では威張っているが、社長の前ではいつもぺこぺこしている。」 3. 薄い鉄板などが、軽く押しただけでへこんだりもどったりする様子や音。<頭高型アクセント>「ビールの缶を軽く押すとペコペコと音がする。」
43	あっさり (と)	1. 味や性格などが淡白でしつこくない様子。 「この料理はあっさりとした味をしている。」 「あの人は性格があっさりしているので、そんなことを気にするわけがない。」 2. ものごとが簡単に行われる様子。 「先日の試合はあっさり負けてしまった。」 「あんなにひどいことをしたのに、友だちはあっさりゆるしてくれた。」
44	きらきら (と)	1. 美しく、明るく光り輝く様子。 「夜空に星がきらきら輝いている。」 2. 生き生きとして生命感に満ちあふれている様子。 「今年の新入社員の目ははみんなきらきらとしている。」
45	からから (と)	1. 乾ききって水分がない様子。(平板型アクセント)「のどがからからに乾いた。」 2. 堅いものや乾いたものが触れ合ってたてる、軽い連続した音。(頭高型アクセント) 「缶の中にピーナッツが二、三粒残っているらしく、振るとからからと音がした。」 3. 明るく笑う様子。(頭高型アクセント) 「口を開けてからからと大笑いした。」
46	ばったり(と)	1. 人や物が、突然、急に倒れる様子。 「電車の中で、隣に立っていた人がばったりと 倒れた。」 2. 人と人が思いがけず偶然に出会うこと。 「昨日、デパートで初恋の人にばったり会った。」 3. 物事が急に中断したり、止まったりすること。 「彼からばったり連絡が来なくなった。」 「食中毒騒ぎの後、この店の客足はばったりと途絶えた。」
47	じっと	<ol> <li>視線や心などを集中させて、見たり考えたりする様子。「相手の顔をじっと見つめた。」</li> <li>静かにして体を動かさない様子。「風邪ぎみだから今日は一日じっとしていよう。」「写真をとるので、じっとして動かないでください。」「あの子は電車の中で、ちっともじっとしていない。」</li> <li>我慢する様子。 「あの子は学校でのいじめにじっと耐えていた。」</li> </ol>
48	そっくり	<ol> <li>二つの物が非常によく似ている様子。 「田中さんは母親とそっくりだ。」 「昨日これとそっくりな財布を拾った。」</li> <li>残るところがなく、全部、そのままである様子。 「彼は全財産をそっくり息子にゆずった。」</li> </ol>

49	さらさら (と)	1. 軽いものがふれあう音 「風が吹いて、笹がさらさらと音を立てている。」 2. 粘り気や湿り気がなくて、ちょうどよく乾燥している様子。 「あの子の髪は、いつもさらさらしている。」 3. 水がよどみなく流れる様子。 「小川の水がさらさらと流れている。」
50	ごろごろ (と)	<ol> <li>重くて大きなものが転がる様子またその音。 「ドラム缶をごろごろと転がして運ぶ。」</li> <li>大きなものがたくさん転がっている様子。 「川辺に大きな石がごろごろしている。」</li> <li>雷のとどろき響く音。 「遠くで雷がごろごろ鳴りだした。」</li> <li>猫がのどを鳴らす音。 「餌を上げると、猫がのどをごろごろ鳴らして喜んだ。」</li> <li>たくさんあって、ありふれた様子。 「そんな話、世間にごろごろしているよ。」</li> <li>何もしないで無駄に過ごしている様子。 「休みの日は家でごろごろしている。」</li> <li>異物があって違和感がある様子 「目に何かが入ったようで、ごろごろしている。」</li> </ol>
51	ぎっしり(と)	隙間がなく詰まっている様子 「本がダンボールにぎっしりと詰まっている。」 「今週は予定がぎっしりで、大変なの。」
52	すらすら (と)	物事が順調に進行する様子。 「暗記した台詞をすらすらと言った。」 「彼は英語がすらすら読める。」
53	こっそり(と)	人に知られないように何かをする様子。 「遅刻してしまったのでこっそり教室に入っていった。」
54	ちらっ (と)	一瞬見たり、少しだけ聞いたする様子。 「走っている電車の窓から、あの店の看板がちらっと見え た。」 「長い間会っていない友人のうわさをちらっと聞いた。」
55	じろじろ (と)	無遠慮に繰り返して見つめる様子。 「若い娘をそんなにじろじろと見ない方がいいよ。」
56	ふと	理由や目的がなく、思いがけずに物事が起こる様子。 「昔、母がよく言っていたことを、ふと思い出した。」 「夜中に、ふと目覚めた。」 「夫と初めて会ったのはふとしたことがきっかけだった。」
57	さっと	ものごとの状態の変化や動作がはやく急である様子。 「彼はそのとき、さっと身を隠した。」 「風がさっと吹いて、帽子が飛ばされた。」
58	うろうろ (と)	目的なく、あちらこちらを動き回るようす。同じところを行ったり来たりする様子。 「家のまわりを怪しい男がうろうろしている。」

		1. かたいものが触れ合って発する騒がしい音。(頭高型アク
59	がたがた (と)	セント) 「ゆうべ隣からがたがた音がして、よく眠れなかった。」 「強風で窓ががたがた鳴っている。」 2. 寒さ、恐怖、緊張などで激しくふるえる様子。(頭高型アクセント) 「とても寒くて、体ががたがたふるえていた。」 「ホラー映画を見て、がたがたふるえていた。」 3. 物がゆるんで合わなくなっている様子。(平板型アクセント) 「あのいすはがたがたで、危ないんだ。」 「あの建物は古いので、がたがたになってきた。」 「このチームはもうがたがただ。」 4. 不満や文句を言いたてる様子。(頭高型アクセント) 「がたがた言うな。」 「そんなつまらないことでがたがた言わないで、はやく仕事をしなさいよ。」
60	はらはら (と)	<ol> <li>花びら、木の葉、涙、露など小さく軽いものが一度にたくさん散り、落ちる様子。 「秋深くなると木の葉がはらはらと散る。」 「涙がはらはらと流れた。」</li> <li>心配して気をもむ様子。 「サーカスの空中ブランコは、いつ見てもはらはらする。」 「映画で、主人公が殺されそうな場面になり、はらはらしながら見ていた。」</li> </ol>
61	ぐっと	1. 瞬間的に力を入れる様子。 「くやしくてこぶしをぐっと握りしめた。」 2. 物事を一気に行う様子。 「ビールをぐっと飲み干した。」 3. 状態の程度が今までと大きく変わっている様子。 「成績が去年よりぐっとあがった。」 4. 心に感動が強く迫る様子。 「励ましの言葉にぐっと心が打たれた。」
62	ばらばら(と)	1. 粒状のものが散らばりながら続けて落ちる様子や音。<頭高型アクセント> 「紙袋が破れて、大豆がばらばらとこぼれてきた。」 2. 一つにまとまらないで、別々で無統制である様子。また、 それぞれ違っている様子。<平板型アクセント> 「機械をばらばらに分解する。」 「子どもが成長して、家族がばらばらに暮らすようになっ た。」 「この問題について、みんなの意見はばらばらだ。」
63	すっと	<ol> <li>動作や変化が素早く行われる様子。 「彼はすっと姿を消した。」</li> <li>まっすぐに伸びている様子。 「あの女の子はすっと長い足をしている。」</li> <li>心配などがなくなって気持ちがよくなる様子。 「言いたいことを言ったのですっとした。」</li> </ol>
64	たっぷり(と)	<ol> <li>容器に満ち溢れるほど量がある様子。「コップにたっぷりと水を注ぐ。」</li> <li>まだゆとりのある様子。余裕のある様子。「次の電車まではまだたっぷり時間がある。」「父はいつもたっぷりとした服を買う。」</li> </ol>

65	にこにこ (と)	うれしそうに顔に笑みを浮かべる様子。 「あの人は私を見るといつもにこにこして話しかけてくる。」 「赤ちゃんがにこにこ笑っている。」
66	ゆっくり (と)	<ol> <li>急がないで物事を行う様子。         「そんなにゆっくり朝ご飯を食べていると、学校に遅れますよ。」</li> <li>時間や空間に余裕がある様子。         「今から行けば、次の電車にはゆっくり間に合う。」         「このソファーには3人でもゆっくりすわれる。」</li> <li>気持ちにゆとりがある様子。くつろぐ様子。         「(来客に対して)どうぞごゆっくりなさってください。」</li> </ol>
67	いらいら (と)	思い通りにならなくて、気持ちが高ぶり、落ち着かない様子。 「仕事がうまくいかなくて、いらいらする。」 「工事の音が、毎日うるさくて、いらいらし通しだ。」
68	はっきり(と)	1. 他の物事とまぎれることなく、明瞭に認識できること。「ここから富士山がはっきり見える。」「遠くから雷の音がはっきりと聞こえてきた。」「その少年は事故で負傷したが、意識ははっきりしており、命に別状はない。」 2. 人の言動や物事のなりゆきに、あいまいなところがなく、明確で率直である様子。 「言いたいことは、はっきり言うべきだ。」 「彼は好き嫌いのはっきりした性格だ。」 「仕事が何時までかかるかはっきりしない。」
69	じっくり (と)	落ち着いて十分に時間をかけて丁寧に物事をする様子。 「じっくり考えれば、この問題は解けるだろう。」
70	のんびり (と)	心身を楽にしてくつろいでいる様子。 「老後は自然の豊かなところでのんびりと暮らしたい。」 「のんびりとした性格のためか、あの人はよく遅刻する。」
71	くるくる (と)	<ol> <li>物が軽く連続的に早く回る様子。         「あの子供が持っている小さい風車(かざぐるま)は風の力でくるくる回っている」</li> <li>ひもなどのような細長い物を手早く巻きつける様子。         「あの人は毛糸をくるくる巻いている。」</li> <li>考えや方針、政策などが常に変化する様子。         「あの課長の言うことはくるくる変わってしまう。」</li> </ol>
72	ぶらぶら (と)	1. 垂れ下がっているものが揺れ動く様子。 「切れた電線がぶらぶらと揺れている。」 2. 目的もなく、ゆっくり歩きまわる様子。 「友達が来るまで時間があるから、この辺でぶらぶらしていよう。」 3. 決まった仕事やすることがなく、時間を過ごしている様子。 「兄は大学を卒業してから、就職もせずぶらぶらしている。」
73	ぐるぐる (と)	<ol> <li>大きくて重いものが連続して回る様子。 「回転寿司では、寿司の載った皿がぐるぐる回っている。」 「大きな水車がぐるぐる回っている。」</li> <li>細長い物を巻きつける様子。 「マフラーを首にぐるぐる巻きつけた。」</li> </ol>